

サロン名： 親交会 ふれあい会(城南団地サロン) 報告書
場 所： 城南団地公民館

開催日時	令和 6年 6月 24日 (月) 13:30~14:45				
参加者数 計 12 名	内 訳	男性	女性	絆	ささえりあ
	人 数	4名	8名	名	1名
内 容	13:30~ ささえりあ城南について 13:50~ 唱歌・懐メロの歌唱				

活動風景



会場風景

今年度、城南団地での初めてのサロン支援であったため、まず「ささえりあ城南」の業務の紹介から開始。昨年度で一度説明をしており、詳細まで言わずとも大筋は理解してくださっている。

しかし、介護保険サービスについては率先してご自身の体験を語ってくださる方が2名もいらした。参加者の皆様には介護保険の有用性と申請時の煩雑さと結果が出るまでの焦燥感と、こちらが説明をするよりも臨場感をもってご理解いただけたと考えている。

権利擁護で虐待について虐待防止法に基づいてご説明していた折、「疑わしい状態を見聞きしても、誰かを疑うようなかたちで虐待の通報をするのはなかなか勇気が出ない」とのご意見が出た。そこで、本法律がもしも虐待が行われていたらその状態を解消するためのものであり、決して誰かを断罪するためのものではないことなどご説明していくと、「それなら」とご理解が得られた。

虐待防止のためにご協力いただけるよう、今後も機会を捉えて他のサロン等でもご説明を続けていきたい。

唱歌・懐メロになると雰囲気もガラリと変わった。皆様、普段からカラオケを嗜んでおられるようで、随分と楽しんでいただけた。普段と異なり、歌唱のリードをする必要もないほど素晴らしく力のこもった唄声だった。また、歌詞カードをお渡ししていたが、なかに「この人は歌詞カードはいらない」と言われた方がおられ、実際、その方はほとんどカードを見ずにお歌いになっていたのには驚いた。「レパートリーは100曲ある」と豪語されるのも「さもありません」と頷かれたことだった。